

事業所における自己評価結果

公 事 業 所 表 名 : 令和3年8月27日  
 アンケート実施期間 : 放課後等デイサービス 星の王子さま  
 回数 答 数 : 令和3年8月9日～8月18日  
 : 6/6件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	1	訓練室等スペースは法定基準を満たしているが利用者の増加により、狭く感じることがある。スペースに関して検討しているが、対策が見つからない。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	4		日々の人員配置は法定基準を満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		利用者に応じた安全性の確認をし、今後改善してゆきたい。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	5		PDCA サイクルを設けての業務改善は図れていないが、ケース会議や職員会議等を行い、職員全体での参画を心がけている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5		法人の内部監査・当事業所職員以外の職員の評価を受けている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4		コロナの影響で研修の機会が失われているが、例年であれば県や相談事業所主催の研修に参加している。コロナが落ち着いたら、是非研修に参加したい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		半年に一度保護者及び相談員同席のもと、モニタリングを行い、それに基づいて個別支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		アセスメントシートを作成し、職員間での共有に努めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		日々のプログラムが固定化しつつあるが、固定化することで安心して過ごせる利用者もいるので様子をみながら立案していきたい。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		引き続き、利用時間に応じて、活動内容を工夫してゆく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		支援開始前に利用者の近況や注意事項や送迎予定など打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		6		職員が揃ってその日の振り返りをする時間が業務終了後にないため、緊急性がないもの以外は翌日の打ち合わせ時にまわしている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		連絡帳において日々の支援の記録を行っている。また、気づいた点や最近の変化など打ち合わせ時に話し合っている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	1	半年毎に保護者の方及び相談員とモニタリングを行い、それを踏まえて個別支援計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	3		その都度必要と考えられる活動を工夫してゆく。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4		事業所の責任者等が対応している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	2	現在、医療的ケアが必要な利用者はいないが、受け入れる場合は柔軟な対応をしてゆく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5		保護者の方の了解のもと、就学前に利用していた施設と情報共有をしてゆく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		障害福祉サービス事業所へ移行する際や情報を必要とした際に支援内容等の情報の提供をしてゆく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	5		相談支援員の方にモニタリング等同席して頂いたり、その都度電話や訪問で助言を頂いたりして、助言を頂いている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	4	現在、コロナで交流ができていないが、落ち着いたらその場の機会を検討してゆく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		理事長が年に一度参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		送迎時や電話、連絡帳等保護者の方との連絡ツールを使用してやり取りを行うことによって、事業所側だけでなく保護者の方が必要とした際に子どもの状況や課題について共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		モニタリング時や随時相談を受けた際にペアレント・トレーニング等の支援を行っている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		契約時に、口頭及び書面にて伝えている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2		モニタリング時や送迎時、電話等連絡ツールを使用して相談を受け、必要とされる助言と支援を行っている。また、必要があれば随時面談もを行っている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	4	保護者会等がないため、親子行事で保護者同士の交流の場を設ける予定だったが、コロナの影響で中止が続いた。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2		苦情マニュアルに基づいて対応している。

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			月末に「星の王子さまだより」を発行している。また、ホームページ・Twitterなどで行事や日々の活動について発信をしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	1		個人情報取り扱い同意書・写真掲載承諾書で同意を得て、それに基づいて対応している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	3		伝達方法や分かりやすい説明を個々に検討している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	コロナが落ち着いたら、地域の方と交流できるような行事を検討してゆく。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		4・10月に消防署員指導のもと、避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2		コロナが落ち着いたら、研修の機会を設けたい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3		現在、身体拘束に該当する事案はないが、興奮・パニック等で他者への危険がある場合は、職員とマンツーマンで個室対応をすることがある。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		事前に保護者から伝えていただき、対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			事例があった際は、速やかに報告書を作成し、管理した上で、職員間で共有している。